

5月の風に乗って

今年は、こいのぼりを揚げてみました。「こどもの日集会」で、自作の「鯉太郎」を使いながら、

「こいのぼりが好きなものは?」「こいのぼりが元気に泳ぐには?」という話をするに当たって、その答えである「風」を受けて元気に泳ぐ姿を、子供たちにぜひ見せたかったからです。当日は、まさに「五月晴れ」悠々と泳ぐこいのぼりを眺めながら、ゴールドコースト校に通う子供たちの健やかな成長を祈りました。



授業参観、ありがとうございました!



5月12日に実施しました授業参観には、多数の保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。1年生は初めての授業参観でしたが、緊張の中にも、楽しく学習できていました。ほかの学年も一つずつ進級し、新しい担任の先生との初めての授業参観、先生の話をしっかり聞く態度が、ますますよくなっているように感じました。



今年から中1担任になった松川先生は、グループ活動を上手に活用していました。



第39回 海外子女文芸作品コンクール 作品募集



予想外第二のふるさとオランダで
人生初の短歌かくとは

アムステルダム日本人学校
中二 牧野 知洋

ランドセル一度は背負ってみたかった
帰国にならずに迎える卒業

シアトル補習授業校
小六 山下 紗歩

【短歌部門】

(1) テーマ：海外生活を題材にしたものであれば自由です。

(2) 募集部門と点数：

① 作文・詩・短歌・俳句の4部門、枚数制限は下記を参照ください。

作文	1人1点 小学生：2,000字以内（400字詰原稿用紙5枚以内） 中学生：3,200字以内（400字詰原稿用紙8枚以内）
詩	1人1点 小・中学生とも1,200字以内（400字詰原稿用紙3枚以内）
短歌	1人3点以内 ※所定の応募用紙を使用
俳句	1人3点以内 ※所定の応募用紙を使用

- ② 1人で何部門でも応募可能ですが、どの部門にも、必ず応募用紙をつけてください。その際、糊付けはしないで、ホチキスで止めてください。
- ③ 用紙は各1枚ずつ配布しますので、必要に応じてコピーして書いてください。
- ④ 日本に郵送する関係で、補習校の締め切りは、**6月23日（土）**とします。それ以降は受け付けませんので、ご了承ください。作品は、各担任にご提出ください。



＜昨年、ゴールドコースト校から1名入賞しました＞
短歌の部 佳作 中3 樫野 ナナ さん
作品「豪州の夕日に映ゆる砂糖きび 仙石原のすすきを思ふ」

<全校朝会のスピーチから>

4月21日 中3 小島 映実 さん



新学年になった今日、晴れやかな気分で迎えられてよかったですね！担任の先生が誰だろうと休み中ドキドキしていた人もいるんじゃないでしょうか。私も今年最後の1年どの先生が私達の担任になるのかと、とても楽しみにしていました。

学校は先生がいなければ成り立ちません。先生と一緒にこの1年を大切に過ごしたいですね。もちろんクラスメイトと気持ちをひとつにすることも大事です。そして、お母さんとお父さんのサポートにも感謝の気持ちを表して、宿題をちゃんとやりましょうね！

私は今、学校に行くのが楽しいです。しかし、1年生の時は全てが嫌いでした。クラスの男子が怖くてイヤ、給食も嫌いなものが出て食べたくないし、朝早く起きて一人で学校に行くのも不安。宿題はめんどくさいし、先生も厳しくて、国語や算数の授業中はとつてもつまらなかったです。特に不安だったのは新しい友達が出来るかということでした。幼稚園からの友達とは喋れても他の子に喋りかけられると何を話していいのかわからなくてあせってしまいました。しかし、こんな私を変えてくれたのは2人の先生でした。

1人目は校長先生です。校長先生は入学して少したったある日の朝礼でスポンジの心について話してくださいました。その時のことを今でもはっきりと覚えています。先生はいきなり、右手のスポンジと左手のセトモノの入れ物を思いっきりぶつけ合わせました。そして、割れませんか？と私達に言った後、今度はセトモノとセトモノを思いっきりぶつけ合わせました。セトモノは両方とも割れました。校長先生は心がセトモノのように硬いとぶつかった時にお互いの心が折れ壊れてしまうけれど、片方がスポンジの様に柔らかい優しい心を持っていれば硬い心の人を受け止めることができ、心が壊れなくて済むのです。

このお話を聞いた時すごいなと衝撃を受けて、私もスポンジの心を持って学校に行き、スポンジの心で人に接し新しい友達を作っていきたいなと思いました。最初の学校が嫌いな私から一歩進めたとあの時思ったのを覚えています。皆さんも今年1年スポンジの心で接してみてください。2人の目の先生のお話はまた機会があったら、お話ししたいと思います。ありがとうございました。

5月12日 中3 長部 海翔 君

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。学校はどうか。幼稚部の皆さんは、補習校に来るのがドキドキわくわくでしょう。小学校1年生の皆さんはひらがなと、カタカナから漢字に入ります。

学校が少し難しくなりますが、新しい事を勉強するのは楽しいですよ。中学年の皆さん補習校もあと三年になりました。中学生という自覚を持ち、気持ちを新たに頑張ってください。僕の今年の目標は、いい成績をとることです。そして、今まで学んできた事を身に付けて卒業したいと思っています。最後に低学年の皆さんもしお兄さんやお姉さん達を見つけたら、声をかけて下さい。

一緒に遊んだりして、楽しい補習校生活にしましょう。

